

# 令和8年度前期 北海道教育大学研究生募集要項

北海道教育大学札幌校

## 1. 出願資格

入学を志願することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学2年修了以上の学力を有する者
- (2) 前号と同等以上の学力のある者として本学が認めた者

## 2. 研究指導及び授業期間

1年(但し、事情により6ヶ月とすることができる。)

## 3. 出願手続

次のとおり出願書類等を出願手続期間内に持参又は郵送してください。

なお、郵送の場合は必ず「書留」とし、封筒の表に「研究生入学手続書類在中」と朱書きのうえ、出願期間内に届くように送付してください。

※外国人留学生は出願期間にかかわらず随時受付を行います。

### (1) 出願期間

令和8年1月19日(月)～令和8年2月13日(金)

なお、持参の場合の受付時間は土・日・祝日を除く午前9時から午後5時までとします。

※願書の提出にあたっては、必ず指導教員の署名を受けてください。

校務の都合等により指導教員が不在になる場合がありますので、早めに連絡を取るようにするなど余裕を持って準備してください。

(出願期間以前に、指導教員に連絡を取っていただいても構いません。)

### (2) 受付場所

北海道教育大学教育支援部教育企画課大学院グループ

〒002-8502 札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号 Mail:g-insien@j.hokkyodai.ac.jp

### (3) 出願書類等(※出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等は日本語訳を添付してください。)

- ① 願書(本学所定のもの)
- ② 履歴書(本学所定のもの)
- ③ 最終出身学校の卒業証明書
- ④ 最終出身学校の成績証明書
- ⑤ 委託による場合は、委託機関の推薦書
- ⑥ 郵便振替払込受付証明書(お客さま用)の写し(検定料払込時のもの)  
※払込時に使用する払込取扱票は教育企画課大学院グループ窓口または電話等により、請求してください。
- ⑦ その他本学が必要と認める書類  
(外国人留学生の方は在留カードの写し等在留資格を証明するもの)

## 4. 納入金

- (1) 検定料 9,800円(出願書類提出時に納入)
- (2) 入学金 84,600円(合格通知後、令和8年3月24日(火)まで納入)
- (3) 授業料(1か月) 29,700円(令和8年4月1日(水)～4月30日(木)の間に3ヶ月分を納入)

- ◎ 検定料、入学金及び授業料は、派遣教職員、国費外国人留学生等については不徴収となります。
- ◎ 既納の検定料、入学金及び授業料は返還しません。
- ◎ 授業料等の改定が行われた場合は、改定時から新たな納入金額が適用されます。
- ◎ 授業料は、3ヶ月毎の納入となります。

## 5. 注意事項

- (1) 出願書類に不備がある場合は、これを受け付けません。
- (2) 出願時に自国(日本以外)にいて、在留資格認定証明書の交付を希望する者は、出願書類と併せて次の書類を提出してください。
  1. 在留資格認定証明書交付申請書(写真貼付)
  2. 経費支弁能力を示す書類
    - ① 経費を本人が負担する場合
      - ア 奨学金の給付に関する証明書
      - イ 本人名義の銀行等における預金残高証明書
    - ② 本人以外の送金により経費を負担する場合
      - ア 送金者作成の経費支弁書(別紙様式)
      - イ 送金者名義の銀行等における預金残高証明書
- (3) 外国人留学生の方は、入学手続きの際、入学金、誓約書が必要となります。また、麻しん・風しんの接種状況を確認します。
- (4) 開講日程等は変更となる可能性があります。詳細は授業科目の担当教員に確認してください。

(5) 受講に必要なパソコンや通信環境については、各自で準備していただきます。また、研究に要する実費は研究生の負担とします。

## 6. その他

### (1) 合否について

文書で本人宛に通知します。合格通知書及び入学手続き書類は、令和8年3月中に発送する予定です。

### (2) 個人情報の取扱いについて

① 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北海道教育大学保有個人情報管理規則」に基づき、保護に万全を期しています。

② 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、出願処理、合否判定、合格発表、入学手続き、研究生等に関する調査、これらに付随する業務を行うために利用します。

③ 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、合格者のうち入学者のみ、入学後の教務関連業務（学生管理、修学指導等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。

### (3) 次期募集について

令和8年度後期の出願期間は、令和8年7月中旬～8月を予定しています。